

鳥インフルエンザ（H5N1）発生届

名古屋市保健所長（　区）様

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第12条第1項（同条第10項において準用する場合を含む。）の規定により、以下のとおり届け出る。

報告年月日 令和 年 月 日

医師の氏名

従事する病院・診療所の名称

上記病院・診療所の所在地（※）

電話番号（※） () -

(※病院・診療所に従事していない医師にあっては、その住所・電話番号を記載)

1 診断（検査）した者（死体）の類型					
・患者（確定例）・無症状病原体保有者・疑似症患者・感染症死亡者の死体・感染症死亡疑い者の死体					
2 当該者氏名	3 性別	4 生年月日	5 診断時の年齢（0歳は月齢）	6 当該者職業	
	男・女	年 月 日	歳（　か月）		
7 当該者住所	電話（　） -				
8 当該者所在地	電話（　） -				
9 保護者氏名	10 保護者住所（9、10は患者が未成年の場合のみ記入）				
	電話（　） -				

11 症 状	・発熱・咳・咳以外の急性呼吸器症状・下痢 ・重篤な肺炎・多臓器不全・結膜炎 ・その他（　） ・なし	18 感染原因・感染経路・感染地域	
		①感染原因・感染経路（確定・推定） 1 飛沫・飛沫核感染（感染源の種類・状況：　） 2 接触感染（接触した人・物の種類・状況：　） 3 鳥（鶏、あひる、七面鳥、うずら等）からの感染（鳥の種類・状況：　） 4 その他（　）	②感染地域（確定・推定） 1 日本国内（　都道府県　市区町村） 2 国外（　国　詳細地域　） ※複数の国又は地域が該当する場合は全て記載すること。 渡航期間（出国日 年 月 日・入国日 年 月 日 国外居住者については 入国日のみで可）
12 診 断 方 法	・分離・同定による病原体の検出 検体（　） HN亜型：H5N1 ・検体から直接のPCR法による病原体遺伝子の検出 検体（　） H亜型：H5 N亜型：（　）	19 その他感染症のまん延の防止及び当該者の医療のために 医師が必要と認める事項	
13 初診年月日	令和 年 月 日		
14 診断（検査）年月日	令和 年 月 日		
15 感染したと推定される年月日	令和 年 月 日		
16 発病年月日（＊）	令和 年 月 日		
17 死亡年月日（※）	令和 年 月 日		

この届出は診断後直ちに行つてください

(1, 3, 11, 12, 18 欄は該当する番号等を○で囲み、4, 5, 13 から 17 欄は年齢、年月日を記入すること。)

(※)欄は、死者を検査した場合のみ記入すること。（＊）欄は、患者（確定例）を診断した場合のみ記入すること。
11, 12 欄は、該当するものすべてを記載すること。)